



国内での準備教育とオーストラリア留学
2年にわたる留学プログラム



東京都市大学 オーストラリアプログラム

TOKYO CITY UNIVERSITY AUSTRALIA PROGRAM

2024

Take a Step

踏み出そう、世界へ。未来へ。新しいあなたへ。

学生時代は新しい自分を発見し、
将来の夢に向かって挑戦し始める大切な時期。
海外で学び、暮らすことは、
未来を切り拓くための第一歩になるはずです。
東京都市大学は独自の海外留学プログラムを通して、
今のあなたにしか得られない価値ある体験を提供します。

Weave your own story

Your time at university is an important time to discover yourself and start working towards your dream. Studying abroad can be the first step towards your future; the future that you weave for yourself. We'll be there to help you along the way.

都市大の伝統である実践的な専門力を有した国際人の育成を目標として
「英語で学び、英語で考え、英語で議論する」ことのできる学生を育てます。

「東京都市大学オーストラリアプログラム (TAP)」は、1年次からの準備教育と2年次約4ヵ月間の留学を合わせた2年に亘る本学独自の国際人育成プログラムです。このプログラムを通じて、国際的な視野とコミュニケーション能力を持った、時代に柔軟に対応できる国際人を育てます。留学先の西オーストラリア州は、さまざまな国の出身者が暮らす多様性に富んだ州です。このような恵まれた環境の中で、国際人としてグローバルに活躍するための語学力と異文化を理解する力を磨きながら、自主性や自立心を高めます。

TCU's international programs educate global leaders who can learn, think and debate in English and also have TCU's renowned practical specialist skills.

Challenge

不安を喜びに変える勇気

完璧な文法や構文、発音でなくても、まずは英語で話しかけてみる。初めての街を、とにかく歩きまわってみる。知らなかった誰かに、思い切って微笑みかけてみる。そんな小さな挑戦の繰り返しで、自分が大きく変わります。

Courage that changes worry to joy

You don't have to speak perfect English. Just try. You'll be surprised.

Growth

確実な進化へと向かう分岐点

もしあのとき海外留学に行かなかったとしたら？日本にいた自分と、海外に出た自分、どちらの選択が正しかっただろう…。未来のあなたはきっとこう振り返ることでしょう。そして留学の日々が、自分を成長させてくれたと実感しているでしょう。

A turning point in your life

Imagine yourself years from now. A you who never left Japan. A you who took a chance. You'll never forget the experience.

Skill

しっかりと揺るぎない基礎

どんなに美しく見える建物も基礎が弱ければやがてはもろく崩れさってしまいます。“学び”もまた同じこと。万全の準備、確固とした基礎固めをしたうえで、いざ海外留学へ。身についた実力は一生ものです。

Get the basics down

You have to walk before you can run. We'll teach you the basics so you're ready before you go.

Experience

経験という圧倒的なリアル

WebやSNSなどで世界各国の情報を簡単に手に入れることができる現代。だけど、実際に現地に行ってみると、毎日が新鮮な驚きと発見、感動の連続となるはず。実体験の持つ真実の迫力があなたの価値観を変えるでしょう。

See for yourself

Everything's on the internet these days. But there are some things you can't know if you don't go. Experience something new every day.

Diversity

多様性を知ることで変わる世界観

民族や宗教、文化、生活習慣はさまざまで、世界は多様性に満ちています。現地の学生や各国から集まる留学生たちとの交流を通して自然に異文化理解を深めることは、自分を見つめ直す転機にもなることでしょう。

Expand your mind

Background, religion, lifestyle... it's a big, diverse world out there. You'll meet so many different people, and see yourself in a new way as well.

Specialty

磨かれる専門性と実践力

英語は世界共通のコミュニケーションツール。英語力を鍛えることは国際人としての第一歩です。さらに必要とされるのが、専門性と実践力。都市大の留学プログラムは、語学力はもちろん、高度な専門性、実践力を育みます。

Do it all

English is only a tool. English is only a first step. You need something to talk about. We'll teach you that too, whether it's building bridges or discovering sustainable new fuels.

I N D E X

2 東京都市大学の国際人育成プラン

TAP 東京都市大学オーストラリアプログラム

- 4 流れと特長・サポート
- 6 TAPを経験した先輩に聞く
- 8 国内で行う準備教育
- 10 オーストラリア留学 ① カリキュラム
- 12 オーストラリア留学 ② アクティビティ
- 14 概要 / Q&A
- 15 TAPを経験した卒業生に聞く
- 16 ATAP (TAP上級プログラム)

17 国際人育成プログラム

交換留学プログラム (TEP)
アジア・大洋州5大学連合 (AOFUA) プログラム
海外インターンシップ / 経験者インタビュー

都市大は、「実践的な専門力」を有し、 「世界で活躍できる人材」を育成します。

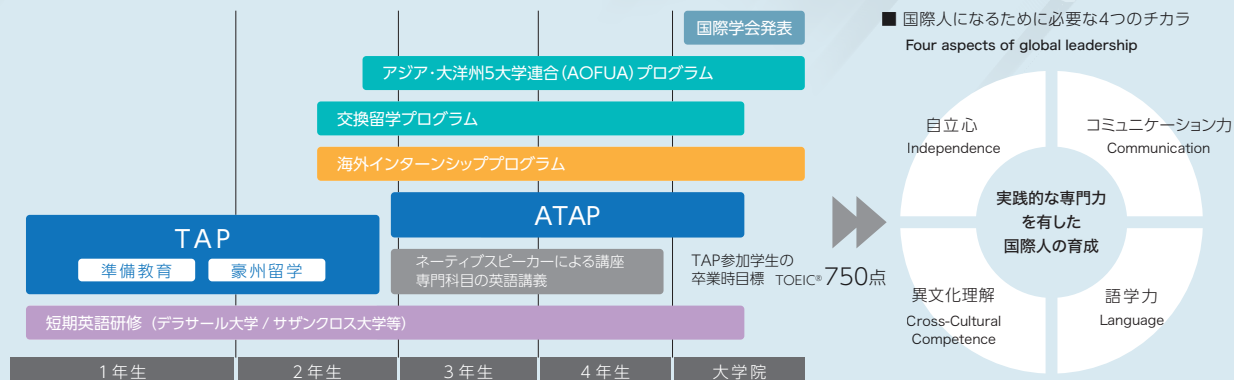
東京都市大学の国際人育成プラン

2015年度に201名でスタートしたTAPは、2024年度には600名を定員とする新入生全体の約3分の1に達する規模となっています。

さらに海外インターンシップや、アジア・オセアニア地域のトップランク大学との交換留学制度など、入学から卒業まで絶えず国際性を磨くための機会を、都市大は提供し続けます。

Tokyo City University Global Leader Program

TAP began in 2015 with 201 students. In 2024 we increased the number of places to 600 and now have the capacity to accommodate one third of incoming students. As well as TAP, the gateway to our global leader programs, there are plenty of opportunities to gain international experience at TCU whether through study abroad programs, international internships and student exchange with top universities in Asia.



エディスコワン大学

1991年創設と比較的歴史は浅いものの、過去11年連続でGood Universities Guide「Teaching Quality」部門で5つ星を獲得するなど、高く評価される公立大学です。3つの広大なキャンパスに約3万人が学び、そのうち留学生は約6,000人。100か国以上から集まる学生との交流が異文化理解を促します。



Message

Dr. Helen Vella Bonavita

Associate Professor
Dean, International Relations &
TAP Program Director, Edith Cowan University

Dear TAP students,
Congratulations on your participation in TAP. For many of you, this will be the first time that you have travelled or lived overseas and you could not have chosen a better destination. The coastal city of Perth offers a fabulous climate, laid-back lifestyle, white sandy beaches and cute quokkas!
Edith Cowan University has a large contingent of international students, many of whom live at the Campus Living Villages, which you will call home for four months. Every day you will have the opportunity to live and study with young people from all over the world while practicing your English and making life-long friends and memories. We look forward to meeting you next year, and wish you an enriching and life changing experience.

都市大の使命です

グローバルリーダーを育成することが

専門性と実践力を兼ね備える

英語を自由に駆使し



TAPは単なる語学留学ではありません。英語はあくまでコミュニケーションの道具であり、まずはそれを手にいれましょう。そして、世界トップランクの現地大学と都市大とが独自に考案した専門・教養科目を含むカリキュラムを学ぶことから、「実践的な専門力を獲得」し、「世界で活躍」できる人材を目指しましょう。他にも本学では、2018年度よりアジア・オセアニア地域を代表する5大学「アジア・大洋州5大学連合(AOFUA)」を設立して交換留学などを推進。さらに、海外インターンシップにも力を入れています。また2019年4月には、海外からの留学生だけでなく日本人学生も入寮できる国際学生寮を開設。キャンパスにいながらにして国際性を高められるような環境を整備しています。これからも本学はみなさんがグローバルリーダーとなれるよう、全力で応援いたします。

三木 千壽 東京都市大学 学長

TCU educates global leaders with specialist practical skills who can use English with ease.

TAP is not just an English language program. English is nothing but a tool for communication. Our programs are about supporting students to gain practical specialist skills so they can act on a global stage, through a curriculum of specialist and general education subjects developed in collaboration between TCU and top-ranking partner universities. In 2018, TCU founded a consortium between five universities in the Asia-Pacific region, the Asia-Oceania Five Universities Alliance, and students are encouraged to participate in student exchange and other programs. We also place emphasis on international internships. We have built international student accommodation, which Japanese students can also use. We are creating an environment where students can grow their global mindset on campus, and support our students to become global leaders.

Dr. Chitoshi Miki
Tokyo City University President

派遣先大学



MU Murdoch University

マードック大学

1975年に創設された公立大学で、アジア研究や環境科学分野などの研究・教育で有名です。オーストラリア最大のキャンパスでは学生約1万3,000人が学び、そのうち外国人学生は約2,000人。広大なながらも学生と教職員との距離は近く、サポート体制の手厚い、国際性に富んだ大学として知られています。



Message |

Kelly Smith

Pro Vice Chancellor International
Murdoch University

Murdoch University's Tokyo City University Australia Program is an exciting learning and cultural experience tailored especially for students from Tokyo City University. Your program includes several weeks of intensive English language tuition from our partner on the Murdoch University campus, followed by participation in specially designed Liberal Arts units. These units are designed to introduce you to interesting new areas of study, and give you an opportunity to learn some distinctive things about Australian culture, and natural and urban landscapes. You will also have opportunities to visit many natural and cultural attractions in Perth, Fremantle and beyond – both on organised outings and through independent travel. You will live in our vibrant University Village, sharing accommodation with students from diverse backgrounds, and you will be supported by a local buddy network to help you get the most from your experience. I look forward to welcoming you to Murdoch University in Perth, Western Australia.



TAP (東京都市大学オーストラリアプログラム) の

流れと特長・サポート

エントリーから登録まで

入学前

入学時

4月中旬

4月下旬



エントリー



プレースメント
テスト実施 (TOEIC®)

入学者全員に実施するテストです。このTOEIC®スコアを元に選考します。

選考

選考結果発表

登録に関する説明会

登録締め切り

必要書類を提出して登録を行います。登録が完了すると「プログラム参加者」となり、正式に参加が認められます。



参加条件 新入生 [入学時のみ]

参加費用 1,200,000円

概要の詳細
留学費用の
内訳は P.14

国内で始める1年間の準備教育

1年次前期・後期



実践的な英語運用能力を身につける

語学準備講座 [受講必須]

2時間 × 週5日

TOTAL 100日間開講



TOEIC®スコア 550 をめざす!

語学準備講座
の詳細は

P.8

SUPPORT

不安を解消し、充実した留学生活を送るために

留学前の不安を取り除く

留学準備研修会

TAP参加者のおよそ8割が海外旅行や海外留学の未経験者なので、出発までに数回、留学準備研修会を開催します。研修会では、ビザ申請手続き、渡航説明、先輩学生の体験談や座談会などがあり、みなさんの留学に対する不安を解消します。

ビザの申請

豪州大学の留学ビザ取得手続きは非常に複雑ですので、研修会では詳しく手続き方法を説明します。

留学中も安心して過ごせる相談先

TAP専属現地スタッフ

留学中、派遣先大学には、TAP専属のスタッフがいます。日本人又は日本語の話せるスタッフがいますので、体調不良や心配なことがある場合でも、安心して相談できます。

留学中の保険

留学中はトータルサポートプログラムと称した海外旅行保険に加入します。基本保険料は本学が負担します。

TCUオフィス

派遣先大学には、TAP参加学生をサポートする国際センターなどの窓口(オフィス)があります。授業以外にも気軽に訪ねてください。皆さんの色々な相談にのってもらえます。

エマージェンシーカード

出発前に、緊急連絡先を記したエマージェンシーカードをTAP参加者に配付します。常に携帯していただくことにより緊急なトラブルでも慌てることなく電話することができます。

バディ (アシスタント学生)

留学期間中は専門のトレーニングを受けた学生スタッフがバディとして支援してくれます。留学直後のオリエンテーションから様々な連絡やイベントなどをお手伝いしてくれます。



Perth

○時差：1時間 ○フライト時間：約11時間

Australia

約4ヵ月間のオーストラリア留学

1年次2月～【サイクルA留学】

所属する学部・学科によって留学時期が異なります

2年次8月～【サイクルB留学】



共同開発プログラムで学ぶ 語学と教養

1st クォーター

7 weeks 英語科目 4単位※2

自分のレベルに合ったクラスで
他国からの留学生とともに学ぶ※3

2nd クォーター

6 weeks 教養科目 8単位※2

全体講義とフィールドサーベイなどで
能動的に参加する授業スタイル

留学先 西オーストラリア州 パース
派遣先大学 エディスコワン大学 / マードック大学



TOEIC®スコア 650 をめざす!

オーストラリア
留学の詳細は P.10

※2：単位認定の科目区分は学部学科により異なります。 ※3：レベルにより外国人留学生がいないクラスになることがあります。

留学後は成果を確認

TOEIC®で
Listening & Reading
Speaking & Writing

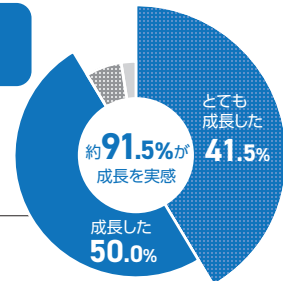
4技能を測定

入学時、留学前、帰国後の3回、TOEIC®テストを受験することにより、TAPの成果を確認します。TOEIC® Listening & Readingテストに加え、Speaking & Writingテストも受験することで4技能の英語力を総合的に測ることができます。

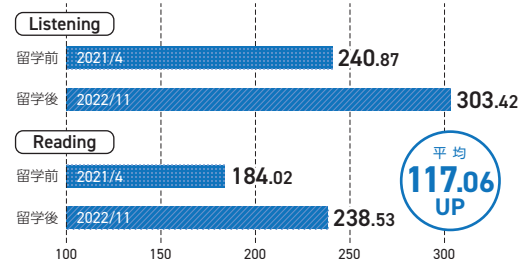
プログラム経験者 成長度Check

[対象：TAP2022年8月派遣組]

TAPに参加して成長を感じていますか？



留学前後のTOEIC®スコア〈平均〉 [対象：TAP21B]



「海外で学びたいけど、学習面や生活面などいろいろな不安や疑問がある…」そんな思いを払拭するために、都市大では留学前の準備研修をはじめ、留学中のサポート、留学後のフォローまで万全の体制であなたの挑戦をバックアップします。

世界各国の学生が暮らす

学生寮

留学期間中は世界各国の学生が暮らす学生寮に滞在。1ユニットは5～6名で、リビング、キッチン、バスなどは共用のため自然に国際交流が図れます。

※現地の入寮状況により、外国人と同室にならない場合があります。



英語を用いた自発的な活動を支援

LBA (Let's Be Active in TAP)

学生が自発的に発案する、英語を使ったさまざまな活動を応援。活動費として奨学金「LBAサポート」を給付します。これまで、建築調査や近隣小学校での折り紙・交流などが行われました。



写真左：学生寮の一例
写真右：ルームメイト

プログラムにおける成績優秀者に

夢に翼を奨学金

プログラム修了後、成績優秀者には、本学を運営する学校法人五島育英会より奨学金が授与されます。現地での成績やTOEIC®テストの結果を踏まえて総合的に審査し、参加者の上位10名以内に15万円を奨学します。



一步踏み出し
TAPを経験した
先輩に聞く

Take a Step

Interview

鍋木 裕人 さん

Hiroto Kaburaki

2022年 エディンバラ大学留学

理工学部 応用化学科 3年

米国オハイオ州
公立ダブリンコフマン高校 出身

TOEIC® Score before 910 ▶ after 950



パース近郊の楽園、ロットネスト島でサイクリング



高度な英語力と異文化理解

TAPで深めた

米国生活が長かった私が



パディのお宅にお邪魔して一緒にゲームを楽しみました



パース市内エリザベスキーは絵になるスポットがいっぱい

英語での論文執筆・発表に必要な「書く力」を鍛えました

小学生から高校卒業までの約7年間アメリカで過ごしたので、「Speaking・Listening・Reading」はある程度自信があったのですが、あまり満足できていない「Writing」の力をもっと強化すべくTAPに参加しました。特に理工系の場合、英語で論文を書いたり、国際学会等で発表するには、きちんと英文法をマスターし、自分の考えを論理的に言語化する必要があると考えたからです。準備講座でしっかり文法の基礎固めをし、留学中も特に1stクォーターは毎日英語の授業があるので「Writing」のブラッシュアップに力を注ぎました。改めて英語を学び直すことができたのは、とても楽しいことでした。帰国後、確かに書く力がついたことを、TOEIC®スコアからも実感できました。

I lived in the USA for seven years from primary school to high school so I was fairly confident in my speaking, listening and reading skills, but I joined TAP to work on my writing skills which weren't as strong. I thought it was particularly important in STEM to master English grammar in order to present at international conferences and to write papers in English, and to be able to express my thinking logically. In the English prep course I reinforced my grammar foundations. During the first half of the study abroad we had English class every day and I worked hard on improving my writing. I really enjoyed revisiting my English study and after returning to Japan I felt from my TOEIC® scores that my writing had improved.

オーストラリアならではの多様性を体験

多文化主義を掲げるオーストラリアで学ぶことができるのもTAPの魅力でした。肌で異文化を体感することで、私自身、これまでと大きく変わった気がします。さまざまな国からの留学生が話す英語も特徴的で、まるで別の言語を聞いているみたいでした。私の学生寮は5人部屋で、日本人は私だけ。言語はもちろん、文化や習慣、生活背景の異なるアジア系、中東系のルームメイトとのコミュニケーションには当初苦労しましたが、同時に、違いを受けとめ、語り合おうと互いに努力し合うことが、異文化理解につながるのではないかと考えるようになりました。TAPでの体験は語学力の向上だけでなく、私を人として成長させてくれたと強く感じています。

One of the attractions of TAP was studying in Australia, which values its multiculturalism. I feel that I changed a lot through experiencing a different culture. Listening to the English spoken by international students from all around the world was like learning a different language. I lived in a five-bed apartment at the Village where I was the only Japanese person. My housemates were from Asia and the Middle East and our languages, cultures, customs and backgrounds were different. At the beginning I struggled to communicate with them, but everyone made the effort to accept our differences and talk to each other, and that helped me understand different cultures. I strongly feel that experiencing TAP not only improved my English but made me grow as a person.

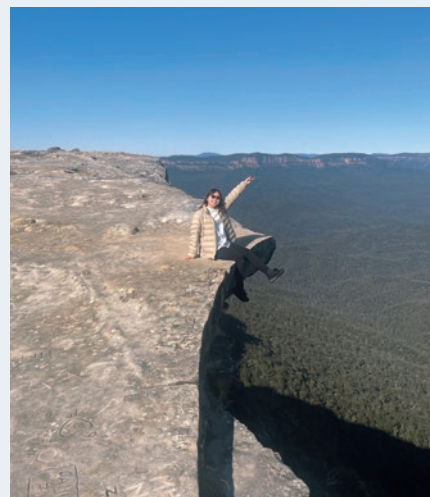


市内のレストランで、仲良くなった看護学生と一緒に

念願の留学を経験したことで
どんなことでも積極的に
チャレンジするようになりました



Japan Festivalにはバンバー市長にも来ていただきました



シドニーのブルームウンテンズ国立公園にて

Take a Step *Interview*

今村 公美さん

Kumi Imamura

2022年 エディンバラ大学留学

建築都市デザイン学部 都市工学科 3年

東京都
都立八王子東高等学校 出身

TOEIC® Score before **495** ▶ after **655**

TAPがあるから都市大へ! 期待以上の満足感

都市大への進学を決めた第一の理由は、「TAPがあるから」でした。高校の時、ある先輩から「留学すると価値観が変わる」と言われ、大学では絶対留学しようと心に決めていました。万全の準備教育と4カ月のオーストラリア留学を組み合わせたTAPは、大変魅力的でした。留学中に勉強になったのは、現地の人の考え方に触れたこと。一人ひとりが自分の意見をきちんと発言し、積極的に議論する姿勢は、とても刺激になりました。また英語の授業はまさに英語漬けで、毎回少人数のグループで、先生に出されたテーマについて、ストップと言われるまで話し続ける課題があり、おかげで「話す力」が格段に伸びました。そのような環境で鍛えられ、自分に自信が持てるようになりました。

The main reason I chose to study at TCU was because of TAP. While I was at high school, I was told by an older friend that studying abroad changes your way of thinking, and I knew that I definitely wanted to study abroad at university. The TAP program, with its extensive preparation and four month study abroad was very attractive. One thing I learned a lot from during my study abroad was learning how the locals think. I was inspired by the way everyone was able to convey their opinions and actively participate in discussions. Our English classes were held entirely in English and every day we had to talk about a topic our teacher gave us until they told us to stop. Because of that my speaking ability greatly improved and I was able to have confidence in myself.

TAPで勢いがついた私の、新しいチャレンジ!

留学で自信がついた私は、帰国後は自分でも驚くほど積極的で、チャレンジングになったと感じています。英語力をさらに伸ばすため、現在進行形で語彙を増やす勉強を継続中です。また現地で親しくなった看護学の学生が、ひたむきに専門分野に取り組んでいる姿に影響を受け、私が学ぶ都市工学部の授業でも、以前より一層前向きに取り組むようにもなりました。将来、英語と専門性を活かして海外でも仕事をしたいという目標を持つようになり、春休みには学外の海外インターンシップでカンボジアに行き、SDGsについて議論し、理解を深めてきました。夏休みは都市大の海外インターンにも参加したいと思います。TAPは自分を変える「ブレイクスルーポイント」になったと実感しています。

Studying abroad gave me a lot of confidence, and after returning to Japan I was surprised by my own ability to take on new challenges. I'm continuing to study English to improve my vocabulary. A friend I made in Australia who was studying Nursing inspired me with her active approach to her study, and I have been engaging even more with my own civil engineering classes. I now have the goal of using my English and my technical skills to work overseas. During the spring break I participated in an overseas internship in Cambodia run by an outside organization and I improved my understanding of the SDGs through our discussions. I also want to participate in TCU's overseas internship program during the summer. I can tell that TAP was a break through point for me.



語学力と国際力の基盤を鍛え 国際人への第一歩を踏み出す

実践的な英語運用能力を養う

語学準備講座

出発までにTOEIC®550点以上の取得を目指し、ネイティブスピーカー講師による週5日のレッスンをトータル100日間開講。

英語コミュニケーション (Speaking, Listening, Reading)

英文ライティング

試験対策 (TOEIC®)

English Preparatory Classes

Students undertake English preparation with native speakers per day for 5 days a week over 100 days, aiming at a TOEIC score of 550 at their departure. Classes focus on three points of learning English.

English communication class (Speaking, Listening and Reading)

Writing class

TOEIC® test tactics

ネイティブスピーカー講師と30分間マンツーマンレッスン プライベートレッスン

講師と1対1で行う個別レッスン。クラスレッスンで分らなかったことや疑問点など、知りたいことをなんでも質問できます。

Private Lesson

Students have personal lessons with a native speaker teacher for 30 minutes.



Advice



積極的に授業を楽しむ! それが語学力、コミュニケーション力の向上に直結します

Mr. Nathan Silitonga 語学準備講座講師

オーストラリアで学び、生活し、異なる文化に触れ、たくさんの友達を作るには、土台となる語学力を鍛える準備教育がとても大切。完璧な文法通りでなくても、多少間違えても、かまいません。まずは笑顔で、しっかり相手の目を見て話すことから始めます。何よりアクティブに授業を楽しむことがスキルアップの近道。ちょっとしたゲームをしたり、オーストラリアの現地情報や好奇心を刺激する話をするなど、私たち教師も楽しんでもらえるよう工夫を凝らしています。もちろんすべて英語でやりとりするので、自然にコミュニケーション力が身についてきます。準備講座の初日と最終日を比べてみると、アイコンタクト、コミュニケーション、ライティング、あらゆる面で目覚ましく成長を遂げているはず。準備講座を受け持つのは今年で3回目ですが、皆さんだんだん自信あふれる表情に変わっていくので毎回驚かされています。

海外生活の不安を解消する

留学準備研修会

海外で活躍するゲストやTAP修了学生による特別講演などにより、国際人として必要な知識、異文化理解力、コミュニケーション力を身につけます。また、TAP修了学生との個別相談や担当者からの渡航説明などより初留学の不安も解消できます。

Special Lecture

国際社会で活躍するゲストによる特別講演。留学に対するモチベーションを高めます。

- ・使える英語の効果的学習法
- ・西オーストラリア州とパースを知る
- ・留学中の授業の受け方
- ・留学時における安全管理 など

Life in Australia

TAPを修了した先輩からの講演。留学中の授業の受け方や寮での生活などを知ることが出来ます。先輩との個別相談も可能です。

What's 留学?

パスポートの取得方法などを詳しく説明しますので初めての海外留学でも安心です。

- ・パスポートの申請方法
- ・質問相談コーナー
- ・持ち物リスト
- ・クレジットカード等の紹介
- ・アルコールパッチテスト など

Pre-departure Orientation

Orientation helps students to get necessary knowledge, ability to understand cultural gaps, and communication skills. It also offers opportunities to ask questions and explains the process of study abroad to allay students' concerns.

Special Lecture

By outside guest speakers with worldwide experience

Life in Australia

TAP returnee students share their experiences and tips

What's study abroad?

FAQ about study abroad

In order to get the most out of your experience in Australia and make friends, you need a strong foundation in English, which the prep course will give you. It doesn't matter if you make mistakes. Start with eye contact and a smile. Participating actively and enjoying yourself is the best way to improve your English! We have lots of ways to make learning fun and stimulate your curiosity, like playing games and talking about Australia. Of course, all this is in English, so you'll naturally increase your English skills. When you finish the course, your communication skills will have improved a lot. This is my third time teaching the prep course, but I'm always surprised to see how much students grow in confidence.

1年次には、留学をより実り多いものにするために準備教育を実施。
語学力はもちろん異文化理解、国際性を培い、大きな自信を育みます。

TAP provides preparatory English classes and a global leader training program.
Students will learn what is needed as a global leader while developing their English skills in Japan.



Take a Step Interview 増本 蒼 さん

So Masumoto

準備教育

2022年 エディスコーワン大学留学

理工学部 原子力安全工学科 3年

東京都
私立広尾学園高等学校 出身

TOEIC® Score

before **665** ▶ after **800**



現地で迎えた20歳の誕生日
仲良くなったルームメイトが全員で祝ってくれました

人間力を高める貴重な機会です

そんな非日常的体験こそ

うまくコミュニケーションができない…

準備教育の学びを活かして積極的に対話できました

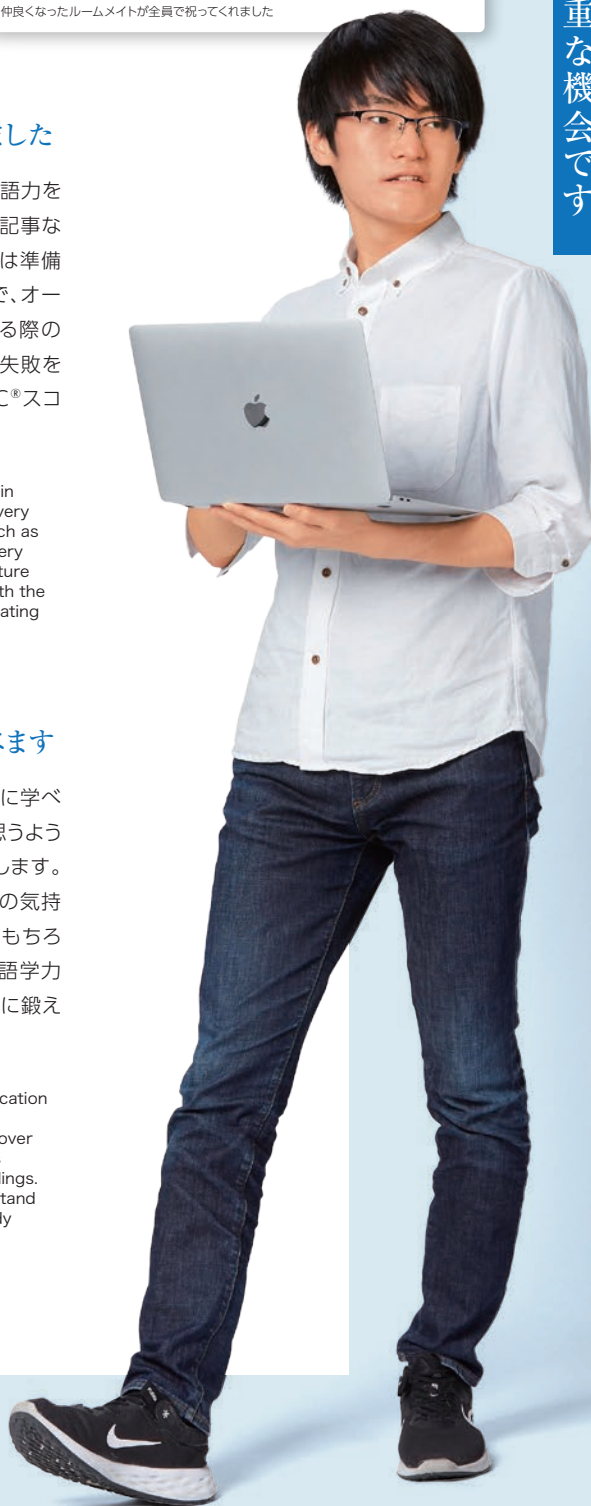
語学準備講座では、現地で行われる授業を想定し、実践的な英語力を磨く、密度の濃いレッスンが毎日行われます。留学後、ニュース記事など大量の長文を読んで、要約する授業がありますが、その際には準備教育での学びがとても役に立ちました。また留学準備研修会で、オーストラリアの歴史や文化を学んだことが、現地の人と会話する際のきっかけづくりになりました。こうした成果もあって、留学中は失敗を恐れず積極的にルームメイトらとコミュニケーションし、TOEIC®スコアはTAP前後で150点近くアップしました。

The English prep course is designed to mimic the way classes are run in Australia and to help us learn practical English. You learn something every lesson. During the study abroad we have to read long English texts such as news articles and summarize them, and the English prep course was very helpful there. Also, what we learned about Australia and Australian culture during the pre-departure orientation helped me start conversations with the locals. By being unafraid to make a mistake and proactively communicating with my housemates, my TOEIC® score improved by 150 points.

コミュニケーションすることの大切さを自然に学べます

私が考えるTAPの利点は、コミュニケーションの大切さを自然に学べるという点です。オーストラリア留学中は、多かれ少なかれ、「思うように英語でコミュニケーションができない」という体験を繰り返します。私はそこで初めて、自分の気持ちをどんな言葉で表現し、相手の気持ちにどう寄り添えばよいのか、真剣に考えるようになりました。もちろん現地の人とコミュニケーションするうえで必要となるのは、語学力であり、他国の文化を理解する力です。それを留学前に徹底的に鍛えてくれるのが、1年次の準備教育だと実感しています。

The good thing about TAP is that learning the importance of communication comes about organically. During the study abroad in Australia, you experience being unable to express yourself as you thought over and over again. That was the first time I thought seriously about how to express my feelings, and how to empathize with my conversation partner's feelings. Of course in order to communicate with the locals you need to understand English and the culture, and the year-long prep course before the study abroad trains you thoroughly for that.





英語で理解し、考え、表現する 国際コミュニケーション力を手に入れる

語学の強化に重点を置いた

英語科目

現地大学付属の語学学校で、さまざまな国の留学生と一緒に学ぶ*、「語学力の強化」に重点を置いたカリキュラム。レベル別クラスで、コミュニケーション力や英作文力、プレゼンテーション力に磨きをかけます。

※レベルにより外国人留学生がいないクラスになることがあります。

■ 英語科目でめざす英語スキル

幅広いテーマについてまとめた文章が書ける

自分がよく知っている分野に関する文章を読み、主旨を理解できる
またプレゼンテーションで継続した説明ができる

日常的な話題に関する情報を聞き取り、理解し、話の大意をつかむ

英語でエッセイが書ける

English Classes

At each university's affiliated language school, students study a curriculum focusing on reinforcement of language skills with various international students. Students improve their skill in communication, English writing and presentation.

英語で理解し、考え、表現する

教養科目*

都市大と派遣先大学とで共同開発した科目を、全体講義とゼミ形式の授業で行います。授業は派遣先大学の教員が担当します。グループで課題に取り組むことも多く、ディスカッションも盛んに行われます。

※単位認定の科目区分は学部学科により異なります。

■ 科目の一例

Collaborative Design

グループでデザインの課題に取り組みます。
デザインプロセスの管理力やコミュニケーションスキルを学びます。

Social Cultural and Media Studies

国際関係とグローバル化の影響について考察。
グローバル化の経済的、社会的、政治的側面などを幅広く検討します。

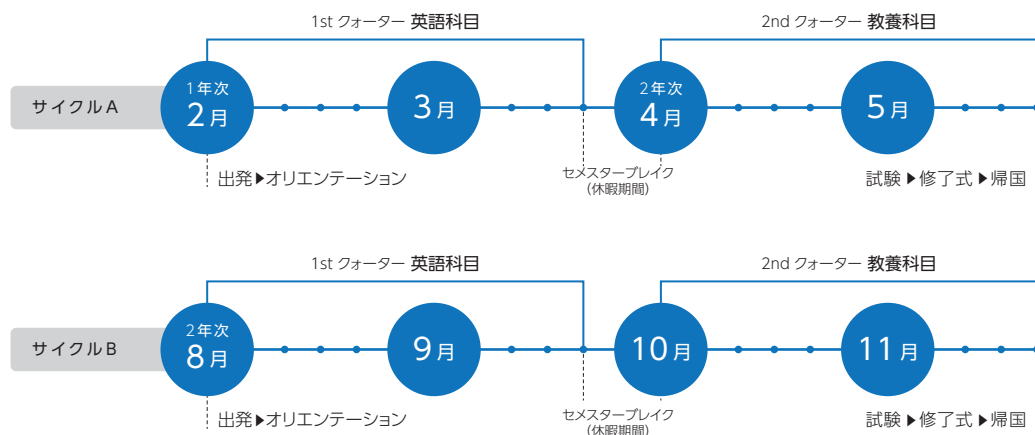
Urban Movement and Analysis

都市大科目「まちの観察」をベースにTAP向けにカスタマイズした
共同開発科目。パース近郊でフィールドサーベイし、
調査結果をまとめて、プレゼンします。

Liberal Arts Classes

Students have classes jointly developed by TCU and the partner university. The classes are conducted by partner university staff and require group sessions and discussion to encourage students in comprehending, thinking and expressing themselves in English.

パースでの
4か月間



都市大と派遣先大学とで
共同開発した授業では、
質問したり、意見を述べたり
積極的な参加が求められます。

Think, understand and express yourself in English. Gain
communication skills in an international environment.



Take a Step *Interview* 辻井 智紀 さん

Tomoki Tsujii

オーストラリア留学

2022年 エディンバラ大学留学

情報工学部 情報科学科 3年

神奈川県
私立桐蔭学園高等学校 出身

TOEIC® Score

before **660** ▶ after **765**



1stクォーター修了時にいただいた認定証

1stクォーターで英語の対話が楽しくなりました

今の時代、英語はビジネスツールとして必須です。TAPは英語力を鍛えるとともに、ビジネススキルを高めることにもつながる、そう思って参加しました。留学時の1stクォーターは、週5日、朝早くから午後2時半まで授業があり、課題も出されるので、本当に英語三昧の毎日です。大変だった分、英語力がめきめき向上しました。特に英語文献を読んで単語を言い換える授業では、語彙力と表現力が身につく、会話の時に言葉がずっと出てくるようになりました。1stクォーター修了時には、やり抜いた充足感で一杯でした。

These days, English is a necessary tool for business. I participated in TAP because I thought I could learn English and business skills at the same time. During the first half of the study abroad, every day we had English classes from early in the morning to two in the afternoon, plus homework so we were using English all day every day. Although it was difficult, my English improved so much. In particular, the classes where we read an English paper and paraphrase increased my vocabulary and expression and I found the phrases I had learned came out quite naturally in conversation. By the end of the first half, I felt the satisfaction of having completed a difficult task.

理系の英語力+αの力が身についた2ndクォーター

留学時の授業は、都市大生のために考えられたTAPオリジナルのカリキュラムです。私が受講した数学では、英語で数学の問題を読み解く習慣を身につけることで、理工系に必要な英語力が身につく、英語の論文がスムーズに読めるようになりました。また、Collaborative Designの授業では、課題に対してグループワークを行い、資料を作ってプレゼンするので、社会に出たとき必ず役立つチーム力、課題解決力やプレゼン力を身につけることが出来ました。日本とオーストラリア両大学のサポートやバディのおかげで、授業に関する不安も解消でき、積極的に課題に取り組めたのも大きかったですね。

These classes are designed for TCU students and have an original curriculum. In the mathematics class I took, we solved maths problems in English. I learned the English vocabulary STEM students need and became able to read English papers smoothly. In the Collaborative Design class, we worked on a task in groups and made proposals and presentations and learned skills that will be useful in the workforce such as working in a team, solving problems and public speaking. Thanks to the support from both ECU and TCU and my buddy, I was able to be confident and engage actively in the class.

さまざまなスキルが身につきます

社会に出たとき必ず役立つ

英語力だけじゃない！





異文化に触れ、自ら進んで交流することで 「真の国際人」への扉が開く

楽しみながら異文化交流する

アクティビティ

イベントの企画運営や、歴史的な名所探訪、スポーツ、街歩きなど幅広い学びを通して、さまざまな国の人たちと交流。楽しみながら国際性や柔軟な対応力を身につけます。

アクティビティの一例

Japan Festival
(日本紹介イベント)開催

在パース日本国総領事館、日本人会などの協力を仰ぎながら学生自らが企画運営。書道パフォーマンスなどを披露します。

フリーマントル
(パース近郊の歴史ある街)訪問

オーストラリア囚人遺跡群として世界遺産登録されているフリーマントル刑務所や博物館、マーケットなどを見学します。

カバシャム・
ワイルドライフパーク

生き物を自然に近い状態で飼育する動物園。コアラやウォンバットなどオーストラリアの固有種との記念撮影や、触れ合うことができる絶好の機会です。

Activities Students are able to communicate with many people from various countries through a range of activities like events planning, sports, and fieldwork. Students learn to cope flexibly with different situations and have fun at the same time.

Example of activities

Japan Festival

Fremantle tour

Caversham Wildlife Park



Japan Festival



フリーマントル



カバシャム・ワイルドライフ・パーク

「世界で一番美しい都市」と呼ばれる
西オーストラリアの州都パース。
国際色豊かな街で充実した学びの時を。

留学先のパースは「世界で一番美しい都市」とも言われており、英国「エコノミスト社」によるランキングで、過去10年以上「最も住みやすい街」に選出されています。海外出身者の割合が人口の30%以上に達し、異なる文化が共生する多様性にあふれた街としても知られています。多数の高層ビルが林立するパース市街や、ニューヨークのセントラルパークより大きなキングスパーク、インド洋沿いの美しいビーチ、さまざまな歴史的な建造物など、多彩で魅力的な景観が広がっています。



ロットネスト島

パース沖合に浮かぶ小さな島。島全体が国立公園に指定されており、エメラルドグリーンの海と白い砂浜が魅力の人気No.1観光地。ここにしか生息していない有袋類、クオッカが出迎えてくれます。



ピナクルズ(ナンバン国立公園)

パースからクルマで約3時間。インド洋に面するナンバン国立公園内にある、石灰岩が浸食してできた奇岩群です。ピナクルズとは尖塔の意味。3～5mの岩が林立するその風景は神秘的です。



キングス・パーク

市中心部にある広大な公園。園内にはバーベキュースポットや植物園、カフェ、レストランなどが点在しています。展望台からは市内を一望でき、特に夜景の美しさは秀逸です。



ランセリン砂丘

西オーストラリア州最大の砂丘。「西オーストラリアの雪」と呼ばれる真っ白い砂がどこまでも続きます。インド洋の美しい青い海と空、白い砂のコントラストは息をのむほどの美しさです。

派遣先大学主催のアクティビティや
現地の方との交流を通して
異文化に触れ、広い視野を持った
「真の国際人」を育成します。

Open the door to global leadership through experiencing cultural
difference and active communication.



Take a Step Interview 金野 辰哉 さん

Tatsuya Konno

アクティビティ

2022年 マードック大学留学

メディア情報学部 情報システム学科 4年 神奈川県 私立横浜隼人高等学校 出身

TOEIC® Score

before 655 ▶ after 735



Japan Festivalでは企画や準備、運営に携わりました
ルームメイトや現地で知り合った方々も駆けつけてくれました

生涯忘れられない経験です

イベントで現地の方と交流できたことは

アクティビティへの参加や

自分の得意分野で交流のきっかけをつかみました

自分の好きなこと、得意なことをきっかけに、そこから一気にコミュニケーションの輪を広げることができました。私の場合、中高時代、バレー部に所属していたので、留学中もマードックのバレークラブに入りました。そこで、国籍も年齢も異なる多くの人と自然に親しくなり、会話をすることで、学びの機会が大きく広がりました。キャンパスで開かれる各種イベントも、さまざまな人と交流するチャンス。特に都市大生が企画運営し、日本の文化などを紹介するJapan festivalには、現地の人や他の留学生がたくさん集まります。

I was able to widen my circle of communication instantly using my interests and skills. When I was in high school I belonged to the volleyball club, so during my study abroad I joined Murdoch's volleyball club. I could easily make friends with people of different ages and nationalities and I could learn a lot through talking with them. The various events that are held on campus are a chance to meet many different people. In particular the Japan Festival planned and run by TCU students is popular with the locals and other international students.






寮内では日本人同士でも英語で話すようにしました

Japan festivalでは、運営スタッフの中心メンバーとして活動し、当日は現地の人達に割り箸鉄砲を使って射的をしてもらったり、けん玉や折り紙などの日本の遊びを教えたりして、とても喜んでもらいました。また学生寮では、都市大生やブラジル人らと一緒にでしたが、日本語NGのルールを作って、英語を使うようにしたところ、他国のルームメイトとも英語で打ち解けることができました。たくさんの人と出会い、日本とは異なる風景や自然を目に焼き付けたことで、何ごとに対しても今までとは違う、新しい視点で見つめ、考えることができるようになりました。

I was one of the main organizing members for the Japan Festival and on the day I showed local people how to shoot targets with chopsticks, how to do kendama and origami and other Japanese games, and our visitors were happy learning about Japanese culture. At the Village I lived with Brazilian and Japanese housemates. We made a rule that the Japanese housemates wouldn't use Japanese which made it easier for our other housemates to open up with us in English. I met so many people and will never forget the sights and scenery that are so different from Japan. Now I can think differently from before about everything with a new viewpoint.



東京都市大学オーストラリアプログラム 概要

| | | | | | | | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|------------------|---------------------------|-------------|------|------------|
|  参加定員 | サイクルA | 環境学部 | 環境創生学科 | 30名 | サイクルB | 理工学部 | 全7学科 | 140名 | 合計 600名 |
| | | | 環境経営システム学科 | 24名 | | 建築都市デザイン学部 | 全2学科 | 40名 | |
| | | メディア情報学部 | 社会メディア学科 | 35名 | | 情報工学部 ^{注2} | 全2学科 | 70名 | |
| | | | 情報システム学科 | 12名 | | デザイン・データ科学部 ^{注1} | デザイン・データ科学科 | 18名 | |
| | | デザイン・データ科学部 ^{注1} | | デザイン・データ科学科 | | 82名 | 調整定員 | 32名 | |
| | | 都市生活学部 | 都市生活学科 | 90名 | | | | | |
| | | 人間科学部 | 人間科学科 | 5名 | | | | | |
| | | 調整定員 | | 22名 | | | | | |
|  留学期間 | サイクルA:2025年2～5月 | | | | サイクルB:2025年8～11月 | | | | |
|  語学準備講座 | 2024年5～7月、9～12月 | | | | | | | | |
|  派遣先大学 | エディスコワン大学／マードック大学【オーストラリア パース】 | | | | | | | | |
|  参加費用 ^{注3} | ¥1,200,000 | 内 訳 | ・ 学生寮費（一部は大学負担） ・ プログラム費用（一部は大学負担） ・ 航空運賃 ・ 語学準備講座受講料（教材費等含） ・ オーストラリア連邦政府指定留学生保険料 ・ アクティビティ関連費 ・ 査証（ビザ）取得費（代行手数料含） ・ TOEIC [®] 受験料 | | | | | | |
| | | | 大学が負担するもの ・ 海外旅行傷害保険料 ・ 学生寮費の一部 ・ プログラム費用の一部 ・ 留学準備研修費 | | | | | | |

注1: デザイン・データ科学部では、学生全員が海外に留学することになります。

注2: TAPに参加することで、情報工学部 国際コースを選択することになります。国際コースに関する詳細は、入学後のガイダンスで説明があります。

注3: 現地における個人的支出（食費、お小遣い、コインランドリー（洗濯）、通信費、旅行費用等）、自宅から集合場所（空港）までの国内交通費、超過手荷物料金、国際宅急便などは参加費用に含まれません。

※学部学科によりサイクル（留学の時期）を指定。参加定員を超えた場合は選考があります。

※留学中も東京都市大学の授業料は納入する必要があります。

プログラム修了後、成績優秀者（上位10名以内）には学校法人五島育英会「夢に翼を奨学金」が授与されます。



Q 参加費はいつ納入するのですか

A 一括と分割があります。一括の場合は1年次の6月末。分割の場合、サイクルAの場合は、6月末と11月末、サイクルBの場合は、6月末と翌年2月末を予定しています。

東急カードの分割払い（教育ローン）を利用することが可能です。

Q 申込はいつまでですか

A 入学手続き期限と同様です（下記参照）。エントリー専用サイトからお申し込みください。期限を過ぎてから、申し込みを希望する場合は、国際支援課までご相談ください。

| | |
|--------------------|----------|
| ■総合型選抜 | 12/ 8(金) |
| ■学校推薦型選抜 | |
| ■共通テスト利用入試（前期） | 2/20(火) |
| ■一般選抜（前期） | |
| ■一般選抜（中期） | 3/ 4(月) |
| ■一般選抜（後期） | 3/13(水) |
| ■共通テスト利用入試（後期小論文型） | 3/25(月) |

Q 行き先（派遣先大学）は選べますか

A 選べません。派遣先大学は、皆さんの英語の力を基に決定します。

Q TOEIC[®]はいつ受けるのですか

A 入学後のオリエンテーション期間中に、1年生全員が受験します。その後プログラムへの参加が決まったら、留学前と帰国後に受験し、どれだけ英語力が伸びたかを測定します。

Q 奨学金はありますか

A 本学を運営する学校法人五島育英会より「夢に翼を奨学金」が授与されます。これは、プログラム修了後、それまでの成果を総合的に評価したうえで、授与者が決定します。

Q 留学中はどこに滞在するのですか

A 大学内の学生寮に滞在します。ホームステイではありません。

Q 生活費はどれくらいかかりますか

A これまで参加した学生に聞いたところ、個人差はありますが30～50万円くらいです。

TAPで学んだ一番のこと

それは、諦めないこと

こちらから積極的に人と接すること

Take a Step

Graduate Interview

凸版印刷株式会社

ビジネストランスフォーメーションセンター
パフォーマンスマーケティング本部

細岡 未来 さん Miku Hosooka

2022年 環境学部 環境創生学科 卒業
東京都 私立関東第一高等学校 出身

2019年 マードック大学留学

TAPで一番印象的なのは、副リーダーを務めたJapan Festivalです。マードック大学での開催が初めてだったこともあり、大学との折衝から、開催場所の選定、資材の調達、企画、運営まで、全てこなさなければならずとても大変でした。しかし当日、予想以上に多くの方が集まり、楽しそうに日本の文化を堪能している様子に、これまで経験したことのないほど感動しました。TAPでは、自分がどれだけがんばったかで、得られるものの大きさが変わってきます。悔いのない留学期間を送れたことが、その後の就活、現在の仕事にも役立っています。

The thing I remember most from TAP is serving as the vice-president of the Japan Festival committee for the very first Japan Festival at Murdoch University. As it was the first time, we had to negotiate with the university about everything from the place and time, find the equipment, and plan and make sure the day went smoothly. It was hard work, but on the day more people than we expected came, and I was amazed to see them learning about Japanese culture so happily. With TAP, the more you put in the better experience you will have. I have no regrets from my study abroad, and that helped me with jobhunting and now with my work.

留学中、最初に直面した課題は、外国の方とのコミュニケーションでした。ルームメイトと上手に話ができず、苦い思いも経験しました。でも、自分から率先して挨拶をし、たまには遊びに誘うよう心がけると、相手の心は徐々に開いていきました。語学力の向上も大切ですが、私がTAPで学んだ大切なことは、物事を諦めず前向きに関わる姿勢です。現在、希望していたマーケティングの仕事をしています。ビジネス英語の修得に励み、やがて海外でも活躍したいと思っています。これからも常に前に向かって進んでいきたいと思っています。

The first problem I had during the study abroad was communicating with other people. I couldn't talk very well with my housemates and it was very frustrating. But I kept greeting them and sometimes inviting them to spend time together, and eventually they opened up to me. Although improving my English was important, the most important thing I learned in TAP is not giving up. Now I am working in marketing as I had wanted before graduation, but I'm working hard to learn business English and I hope in the future to work overseas.



学生寮で知り合ったマレーシアの学生とショートトリップ



TAPで乗り越えた難局

準備することの大切さを知り

ステップアップへの道が拓けました

Take a Step

Graduate Interview

株式会社NTTデータ

第二金融事業本部 第三バンキング事業部

北村 豪 さん Go Kitamura

2021年 メディア情報学部 社会メディア学科 卒業
東京都 私立創価高等学校 出身

2018年 エディンバラ大学留学

キャンパス内で行われたイベントにクラスメイトたちと参加
初めて触れる楽器にチャレンジ

留学時の英語授業では、当たり前ですが、周りはほとんど外国人。全く日本語が通用しない環境に心が折れそうになりました。聞く力と話す力が自分の弱点だと分かっていたので、課題の発表がある時には、事前に内容を徹底的に暗記し、質疑応答の想定問答集まで作ってから臨みました。そんなことを繰り返すうち、徐々に分からなかった言葉が耳に入り、話したいことが口をついて出るようになりました。やがて外国人の友人もでき、充実した留学生活に。難局を乗り越えるためには、怠りなく準備をすることが大切であると、TAPが教えてくれました。

Although it seems obvious, my classmates in my English class were international students from other countries. No one understood Japanese and I struggled at first. I knew that listening and speaking were my weak points so when we had presentation assessments I made sure to memorize my presentation and even made practice questions for myself. As I kept on I started to understand words I hadn't before and express myself easily. By the end I had made friends in Australia and had a really valuable experience. I learned from TAP that in order to overcome hurdles it's important to prepare thoroughly.

IT企業に就職が決まってからは、基本情報技術者資格を取得。現在はシステムエンジニアとして銀行の基幹システム開発に携わっています。まだ3年目ですが、仕事に関係する資格をもっと取得するなど、少しずつ自分自身のスキルをブラッシュアップしていき、将来的には技術開発を熟知した上で、顧客により近い営業企画担当として活躍したいと考えています。こうしてライフプランの先を見据えてステップアップを目指していけるのも、あのときのTAPで困難をクリアした経験があるから。思い切って参加を決めて良かったと、そう考えています。

After I got a job offer from an IT company, I passed the Fundamental Information Technology Engineer Examination. I am now working as a systems engineer on banking enterprise systems. I'm just in my third year on the job, but have been getting qualifications and working on my skills and am hoping in future to work more closely with clients as a sales agent with a deep and broad knowledge of technology and development. Because I had the experience with TAP I was able to look ahead and take steps up in my life plan and I'm glad I made the decision to go.

ATAP

Advanced TAP

英語上級者のためのTAP上級プログラム。

TAPの上級プログラムとして、クイーンズランド工科大学 (QUT) に留学するプログラム。
ATAPでは、QUTのディプロマコースに入学します。ディプロマコースの科目は、QUTの正規開講科目で、
QUTに在籍するオーストラリア人学生および、外国人留学生と共に学び単位を取得します。

ATAP is an advanced version of TAP hosted by the Queensland University of Technology (QUT). ATAP students join QUT's diploma program. The diploma classes are subjects normally offered to QUT students and ATAP students will study alongside Australian and international students for credit that can be recognized at TCU.



概要

エントリー



ATAPはTAPの一部です。
まずはTAPに参加登録が必要です。
IELTS 5.5またはTOEFL iBT 56以上取得できた段階で、ATAPに乗り換えることができます。



P14のTAPプログラム「参加費用欄」をご参照ください。
TAP参加費用をATAP参加費用に振り替えますので
追加料金は発生しません。

派遣先大学



クイーンズランド工科大学
(Queensland University of Technology: 略称QUT)
オーストラリア クイーンズランド州 ブリスベン



留学期間/時期

16週間
2026年2月～6月



募集定員

50名

QUT出願条件



※ATAPはQUTのディプロマコースに入学します。出願は以下の全ての条件を満たす必要があります。

- ① 本学に1年以上在籍していること
- ② IELTS 5.5 または TOEFL iBT 56を保持していること
- ③ GPA2.5以上であること



滞在先

ホームステイまたは
アパートメント

派遣先大学



クイーンズランド工科大学

世界大学ランキングでは、上位1%にランクイン。約50,000人の在学生のうち、16%を世界140カ国以上からの留学生が占め、インターナショナルな雰囲気も魅力です。ブリスベンの中心街に位置するガーデンズポイントキャンパスとケルヴィングローブキャンパスには、大学生活を充実させるための様々な施設が整っています。

QUT is ranked in the top 1% world university rankings. It has around 50,000 students of which 16% are international students from 140 countries. The multicultural campus is one of its attractions. It has two campuses—Garden Point, located in the Brisbane CBD, and Kelvin Grove, and all the facilities a student needs for daily life.

国際人育成プログラム

GLOBAL LEADERSHIP PROGRAMS

交換留学プログラム (TEP)

本学に在学しながら、一定の期間(半年～1年)、海外の協定大学で学ぶ留学制度です。各校との交流協定に基づきますが、留学期間中、海外大学での授業料の免除が受けられるほか、海外で取得した単位が本学の単位として認定されます。

Student exchange allows you to spend up to a year at a partner university while remaining enrolled at TCU. Depending on the agreement with the other university, in most cases tuition will be exempted and you can transfer your credits to TCU.

- 対象学年／学部生・大学院生
- 実施期間／半年～1年
- 授業料／免除(協定校により徴収あり)
- 応募資格／IELTS6.0～6.5以上、TOEFL iBT® 70～90点以上 (TOEIC® 740以上に相当)

交換留学制度がある 海外協定校★と AOFUA参加大学★

【オーストラリア】
エディンバラ大学★

【中国】
大連理工大学★ 大連交通大学★ 厦門理工学院★

【タイ】
タマサート大学★ モンワット王工科大学トンブリ校★

【マレーシア】
トゥン・フセイン・オン・マレーシア大学★ マレーシア工科大学★

【フランス】
トゥールーズ国立工科大学★

【フィリピン】
デラサール大学★

アジア・大洋州5大学連合 (AOFUA) プログラム

都市大が中心となって、アジア大洋州の各国トップクラスの大学が2018年に立ち上げた大学連合(加盟大学は上記★参照)。各大学の学部生・大学院生が1年間で他の2カ国・2大学を巡る独創的な交換留学プログラムや、加盟大学中の2大学で2つの博士号を取得できるダブルディグリー(複数学位制度)、加盟大学の学生たちが集まって議論をし、課題解決に取り組むサマーキャンプ、そして教職員の人事交流などを実施しながら、世界で活躍することのできる実践的な専門力を備えるグローバルリーダーを育成しています。

AOFUA is a consortium of prestigious universities in the Asia-Pacific region. The program consists of a multi-lateral student exchange program where you can study at two universities, a double degree program, and a summer camp where students from the member universities come together to solve a problem. There are also strong links between the faculty of each member university.



サマーキャンププログラム(2019年の実施内容)

AOFUA加盟5大学の学生が国際交流を通じて異文化理解を深めながら、課題解決の手法を実践的に学びます。初開催となった2019年度は、約1週間にわたり、都市大世田谷キャンパスやハケ岳山荘などで、フィールドワーク、本学講師陣によるセミナー、ワークショップを行いました。

The first summer camp between the five member universities of AOFUA was held for a week at TCU's Setagaya Campus and Yatsugatake Mountain Villa in 2019. The camp consisted of seminars, workshops and fieldwork and students learned problem-solving methods and cross-cultural competence through working closely from students from different countries.

海外インターンシップ

本学では海外の職場で現地の方々とともに働く機会を提供しています。海外インターンシップは、自分達の学んできたことに対する実践の場として、また、他の国々の本当の姿を知る場として重要な役割を担っています。学生は限られた期間に成果を出すため懸命に努力し、大きく成長して帰ってきます。



インターンシップアワード
2020
文部科学大臣賞受賞

詳細は本学ホームページをご覧ください。

Overseas internships give you the chance to use your skills and to work overseas, allowing you to experience things you can't as a tourist. An internship is a great growth opportunity to tackle a real problem in a short amount of time.

- 対象学年／全学年
- 実施時期・期間／夏期休業中(8月～9月)、春期休業中(2月～3月)。約4週間(これより長期・短期の場合もあり)
- 参加費用／行き先により異なる(大学からの部分支援あり)
- 滞場所／ホテルまたはホームステイ、社員寮



■ 主な派遣先

- ・ 特許法律事務所【アメリカ】
- ・ 電子機器メーカー、セキュリティサービス、研究機関など【タイ】
- ・ 市役所、私立学校、ハーネスメーカー、建設業など【フィリピン】
- ・ デベロッパー【オーストラリア】

Take a Step Interview

本田 雅貴 さん

Masaki Honda

総合理工学研究科 電気・化学専攻
医用工学領域 博士前期課程2年
東京都 私立東京農業大学第一高等学校 出身

知的財産法律事務所
VHDA, LLP
2022年8月～9月[19日間]
【アメリカ】



2017年 TAP参加

海外で実務経験を積み、グローバルに活躍することを目的に参加しました。所属弁護士によるオンラインセミナーの運営補助、弁護士や海外特許庁に勤務している方などへのインタビューのほか、過去の案件について議論するミーティングにも出席しました。インタビューの際、「より良い製品を開発するには、幅広い分野の知見が必要」との言葉を聞き、私も専門領域だけでなく、周辺知識を広く取り入れるようになりました。最終的に、業務内容や学んだことをまとめて、都市大校友会米国支部で発表しましたが、TAP経験もあったため、スムーズにコミュニケーションでき、有意義なインターンとなりました。将来的には、世界中で使われる医療分析装置を企画・開発するのが私の夢。今回の経験を活かし、夢に向かってまい進します。

I participated in an overseas internship to get experience working overseas and to be able to be successful globally. I supported online seminars by the firm's lawyers, interviewed lawyers and people working in overseas patents offices and participated in meetings about past cases. During the interviews I heard that to develop better products knowledge of a wide range of fields is required, and I began to use broader range of related knowledge rather than just my own specialization. At the end I presented to the US branch of TCU's alumni association about what I had done and learned but as I had studied abroad before through TAP I was able to communicate smoothly and had a valuable internship. In the future I would like to plan and develop medical equipment that can be used all over the world, and now I am working towards that dream building on my internship experience.



TOKYO CITY UNIVERSITY AUSTRALIA PROGRAM 2024

協力



エディスコーワン大学



マードック大学



西オーストラリア州政府

留学プログラムWebサイト

TAPの詳細情報を紹介するWEBサイト。プログラムの特徴、費用や奨学金、滞在中の生活アドバイス、留学先の大学や街の情報、先輩たちによるレポートなど、リアルでためになる情報満載。ぜひご覧ください！

留学中の学生が現地の“今”をレポート

学生たちの現地レポートを掲載。新着情報や、学習面、イベント、寮生活などさまざまな項目別に検索できるので、知りたい情報に即アクセスできます。



<https://tsap.tcu.ac.jp/>



東京都市大学

TOKYO CITY UNIVERSITY

□ お問い合わせ [国際支援課 留学プログラム担当] □ 世田谷キャンパス：〒158-8557 東京都世田谷区玉堤 1-28-1

E-MAIL: studyabroad@tcu.ac.jp TEL: 03-6809-7471 (代)

都市大 留学

検索